

3) ワゴンタクシーの見直しについて

【明星ルート】

問題点	前回までの調整内容	検討結果	備 考
バックアップ車両での対応が頻繁であり信頼性に欠ける。	コンピューターやマイクロバス(ショートタイプ)の導入に向け調整を行う。	継続して、コンピューター(15人乗り)の導入に向けて事業者との詳細な調整を行う。	
ルート変更による運行時間の短縮。	ルート変更は、一定地区へのサービス低下が懸念される。区画整理の進捗に伴うミニバス川辺堀之内路線の豊田駅ロータリー乗り入れと整合を図り検討する。	区画整理による豊田駅南口駅前広場整備は数年先になる見通しである。事業の進捗に併せて検討する。	
不規則なダイヤのため利用しづらい。	1時間10分のラウンドダイヤを設定する。	ドライバーの運転時間や休憩時間、道路の渋滞などを加味し、継続して検討する。	

【平山ルート】

問題点	前回までの調整内容	検討結果	備 考
平均利用人数が少ない。	乗用車の導入は利便性を損なうため検討しない。現状で利用者が増加しているため、利用実態を調査する。	前回の交通会議時より、更に利用者が増加している(別紙参照)。周辺に特に施設などができたわけではないので、認知度が向上したのではないかと考えられる。今後も利用者の動向に注意する。	
不規則なダイヤのため利用しづらい。	ルート変更は実施せずにラウンドダイヤの調整を検討する。	利用者が増加しているため、現段階でダイヤを変更することは得策ではないと考えられる。	今後は、利用状況などによりラウンドダイヤの設定について運行事業者と協議する。

【利用人員の変化】

- ・各ルートとも増加傾向にある。
- ・特に平山ルートについては、2月現在で約9%増加している。認知度の向上などが理由と考えられる。

日野市丘陵地ワゴンタクシー利用人員

路線	明星ルート				平山ルート			
	8往復/日				7往復/日			
年月	平成22年度	平成21年度	各月前年度比	累計前年度比	平成22年度	平成21年度	各月前年度比	累計前年度比
4月	1,851	1,920	96.4	96.4	597	675	88.4	88.4
5月	1,599	1,614	99.1	97.6	490	587	83.5	86.1
6月	2,062	1,979	104.2	100.0	688	702	98.0	90.4
7月	2,036	2,122	95.9	98.9	804	750	107.2	95.0
8月	1,945	1,688	115.2	101.8	825	656	125.8	101.0
9月	2,014	1,761	114.4	103.8	795	597	133.2	105.8
10月	1,823	1,809	100.8	103.4	590	581	101.5	105.3
11月	1,740	1,733	100.4	103.0	586	490	119.6	106.7
12月	1,694	1,808	93.7	102.0	573	504	113.7	107.3
1月	1,556	1,415	110.0	102.6	492	408	120.6	108.2
2月	1,617	1,638	98.7	102.3	599	499	120.0	109.1
3月	0	1,915	0.0	0.0	0	550	0.0	0.0
合計	19,937	21,402			7,039	6,999		

(人) 日野市丘陵地ワゴンタクシー利用人員グラフ

